

(表)

個人道民税に関する証明書

市町村長様	申	住所
	請	氏名
	者	職業
<p>狩猟税の適用税率について必要がありますから、次の事項について証明願います。</p> <p>記</p> <p>1 申請者は、 年度の個人道民税の所得割額を納付することを要しないものである。</p> <p>2 申請者は、個人道民税の納税義務者 同一生計配偶者 の に該当し、 扶養親族</p> <p>当該納税義務者は 年度の個人道民税の所得割額を納付することを要しないものである。</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>※No. _____</p> <p>上記のとおり証明します。</p> <p style="text-align: center;">年 月 日</p> <p style="text-align: right;">市町村長 印</p>		
<p>摘要</p> <p>1 ※印欄は、記載しないでください。</p> <p>2 裏面の注意事項をお読みください。</p>	<p>※</p> <p>登録申請書の職業と照合</p>	

(裏)

注意

1 この証明は、申請者の1月1日（1～4月に登録をする場合は、前年の1月1日）現在の住所地の市町村長から受けてください。

なお、「マイナンバー（個人番号）に関する届出書」を提出する場合は、この証明の提出は不要です。

2 申請者欄には、狩猟税の納税義務者の住所、氏名及び職業を記載の上、次に留意して必要な事項を記入してください。

(1) 証明事項

区 分		必要とする証明事項
○ 個人道民税の納税義務者の同一生計配偶者又は扶養親族である申請者	・ 農業、水産業又は林業に従事している人	1を○印で囲んでください。
	・ 上記以外の人で、納税義務者が所得割額を納めなくてよい人	2を○印で囲んでください。
○ 上記以外の申請者	・ 所得割額を納めなくてよい人	1を○印で囲んでください。

(2) 「年度」は、狩猟者の登録を受ける日の属する年度を記入してください。

(3) 「個人道民税の納税義務者」の後の余白には、当該納税義務者の氏名を記入してください。

(4) 「同一生計配偶者」
「扶養親族」は、いずれか一方を○印で囲んでください。

(5) 「同一生計配偶者」とは、個人道民税の納税義務者の配偶者で、その納税義務者と生計を一にするもののうち、当該年度の前年の合計所得金額が48万円以下である人をいい、「扶養親族」とは、個人道民税の納税義務者の親族（その納税義務者の配偶者を除く。）等で、その納税義務者と生計を一にするもののうち、当該年度の前年の合計所得金額が48万円以下である人をいいます。